

令和6年5月30日(木) 第2号 文責 校長 田端 幸一

体育大会 ~感動をありがとう~

4月21日(日)体育大会を行いました。雨に降られ、 体育館での開催となりましたが、「子どもの活躍を間近で見 ることができて良かった」という声をたくさんいただきま した。大変有り難く思いました。

さて、生徒会執行部の子供たちが掲げた体育大会及び生徒会のスローガンは「百花繚乱〜咲き誇れ!私たちの青春、私たちの可能性〜」でした。このスローガンは、岐宿中学校生徒一人一人を一つの花と捉え、生徒全員がその花を咲かせ、咲き誇る様子を示しています。そして、学習、部活動、行事等で一人一人が全力を尽くし、輝いて活躍してほしいという願いが込められています。

子供たちは各競技で、集団行動や集団演技で、見事にこのスローガンを体現していました。成長する子供たちの様子を感じることができ、私にとっても大変嬉しい一日になりました。





五島市中総体(球技・武道)~青春の輝き~

五島市中学校総合体育大会が5月26日(日)に実施されました。 結果は以下の通りです。

☆バレー女子 岐宿中0-2三井楽中

☆バスケット女子 岐宿中・翁頭中42-92福江中

☆軟式野球 岐宿中6-13福江中☆柔道 男子団体戦 リーグ戦敗退

男子個人戦(50kg以下級)優勝 川村多運

2位 川村一希

男子個人戦(73kg以下級)優勝 松本簾央

男子個人戦 (90kg以下級) 出口樟花 (県中総体出場)

☆剣道 女子団体戦 優勝

女子個人戦 優勝 野口海美

3位 野口芙羽

いました。これからも、ひたむきに頑張る生徒の姿を目に焼き付けていこうと思います。

21日(火)に実施した選手激励式では、音楽グループ「コブクロ」の





『ダイヤモンド』という歌を流しました。高校球児を想ってつくった曲です。作詞した小渕さんは、次のようなことを述べています。「甲子園は一度負けたらそこで敗退。そんな厳しい条件の中で、必死で戦う高校球児たち。これから光り輝く前の原石のように荒く無骨な表情で泥だらけになる彼らの姿が、世界で一番まぶしく光り輝くダイヤモンドと重なりました。ダイヤモンドは傷ついてこそ輝きます。暗闇の中でもわずかな光を集めます。ひたむきに頑張る彼らの精神こそがダイヤモンドだと思います。そして、一塁、二塁、三塁と回ってホームまでの軌道の名前も同じくダイヤモンド。彼らは初めからずっとダイヤモンドの中にいるのですね。」各競技会場で一生懸命にプレーした選手たち。しっかりと光を放っていました。応援の生徒もよく頑張って